

神学校献金(神学生奨学金献金) 振替00150-7-669605 日本バプテスト連盟全国壮年会連合事務局

「共に祈り、共に働く」

奨学金委員長 篠田裕俊（福岡・田隈バプテスト教会）

主の聖名を讃美いたします。

いつも、神学生を祈りに覚え、神学校献金（神学生奨学金献金）を献げて下さり感謝申し上げます。

この度、奨学金委員長を務めさせていただくことになりました。主に感謝し、奨学金委員をはじめ、全国壮年会の兄弟達と共に祈り、活動して行きたいと思っております。皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、「神学校週間」は1979年に全国壮年会連合の祈りによって生まれ、2001年度からは奨学金制度の運営も全国壮年会連合が担っています。現在、西南学院大学神学部だけでなく、東京バプテスト神学校、九州バプテスト神学校の神学生にも奨学金として用いられることになりました。更に、2017年度から2種奨学金が給付となりました。これも偏に、全国の兄弟姉妹の賜物だと感謝申し上げます。

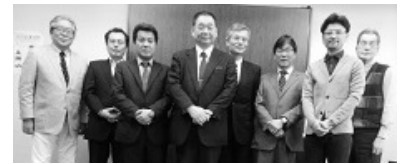
神学校献金（神学生奨学金献金）の働きは、伝道者の生み出しと教会形成の働きでもあります。1978年12月の西南大神学部『後援会便り』に、「大きな幻は教会形成だけでなく、並行して伝道者養成の面においても、神学生の皆さんに、このような制度が付与で

きるように、これを大きな課題として、皆で祈り支えて行きたい」とあります。

就任にあたりこの言葉を胸に刻み、神学生を支え伝道者養成の業に取り組んでまいります。また、総会では、「信徒運動として伝道者養成を推進する」として、各プロジェクトチームからの提言を受けて、「奨学金制度の充実」について皆様と一緒に考えたいと思っております。

言葉足らずで弱い私ですが、そのような者でさえ主が用いて下さったことに感謝しています。主イエス・キリストに寄り頼み、「キリストの力がわたしの内に宿るように、むしろ大いに自分の弱さを誇り」（Ⅱコリ 12:9）にして、務めを果たしてまいります。

どうか皆様、祈りに覚えて下さり、共に「伝道者養成」の業に取り組んでまいりましょう。主に感謝して



2017年度奨学金委員
（左から）伊東、天野、鈴木、篠田、北村、田口、原田、飯野（事務局）

「奨学金の恵み」

西南学院大学神学部 博士前期2年 福久織江
推薦教会：函館キリスト教会



ハレルヤ！奨学金を頂くのも今年度をもちまして最後となりました。振り返ると、やる気満々で入った入学当初、神学の分厚い壁に突き当たり落ちるところまで落ちた時期、そして何とか立て直され現在に至るまで本当に色々なことがありましたが、皆様のお祈りの詰まったお支えとエールを受け、無事最終学年を迎えることが出来ました。奨学金には、伝道者育成という主の愛への応答のみならず、キリストの体を共に建て上げていく霊的な事柄が凝縮していることに年々目が開かれ、その輪の中に置いていただいた恵みを一層深く実感するようになりました。今は感謝の気持ちで一杯です。そして考えるのです。残りの1年間で何を学び何を身につけて行くべきかと。神学的知識の更なる習得、祈りと霊性の訓練、説教のスキルアップ、主にある人格

形成、式文の準備等々、次から次へと頭に浮かびます。しかし私の場合は何をすべきか以前に、牧師として立っていけるような人間では到底ないことを認め、自分の無力さを主に告白することが先だと示されているように感じています。そしてだからこそ、自分を急がし打ち叩くの止め、み旨を求め静かに主のみ前に佇み、主の愛と福音の素晴らしさをもっと深い意味で受け取り直したい、そのうえで主に活かされている者として福音を伝えることが出来るようになりたい、そう願うようになりました。主が押し出して下さる所へ出向いていくことが出来るように、その為の準備を主が与えて下さることを信じて、日々の小さなことを大切にしながら、出会いを大切にしながら、西南神学部での毎日を慈しみながら過ごします。是非私たち神学生のために、引き続きご支援とお祈りいただければ幸いです。

「九州のつながり」



西九州地方連合は、12の教会と2つの伝道所によって構成された連盟の中では小さな連合です。その中で壮年会の一人一人が、豊かに主に、教会に用いられていることは感謝です。また、その働きを直接聞くことのできる立場にあることは、私自身大きな恵みでもあります。

さて、九州の4地方連合壮年会にとって昨年は、全国壮年北九州大会に始まり、その大会において、全国4つの地区でそれぞれのテーマについて検討することが話し合われました。九州地区の4つの地方連合の壮年会は、「新卒牧師を迎える教会の協働」をテーマについて協議することになりました。大分キリスト教会を協議会場として2度にわたりご提供いただき、多くの方に参加、協

西九州地方連合壮年会会長 中島一弘（大川教会）

力していただきましたことを感謝いたします。3月20日は、九州の4つの地方連合の壮年会主催で、伝道者養成の大切な課題である「新卒牧師を迎える教会の協働」と題してシンポジウムを開催することができました。シンポジウムには多くの方が参加され、4人の方にそれぞれ発題していただき、活発な意見が交換され、参加いただいた方々が真剣に取り組まれている姿を窺い、その上に教会が建てられている事を知ることができ感謝でした。

このように2016年度は、九州の4地方連合壮年会が様々な形で交わりを持ち、一つのことを成し遂げる事によりさらに九州のつながりを強化することができましたことは幸いでした。主が、豊かに九州の4地方連合壮年会を用い導いてくださいましたことに感謝いたします。今後とも九州地区の連合壮年会をお祈りください。

公告

2017年度全国壮年会連合総会に関わる件

規約細則第6条の定め（60日以上前）により表題の件を通知いたします。

- 総会日時：2017年8月25日（金）13：30～
【全国壮年大会の2日目に総会を行ないます】
- 開催場所：天城山荘
- 議案：全国壮年会連合ニュース第97号
（6月末頃予定）に合せお知らせします。
- 代議員登録（規約細則第4条、第7条による）
 - ◇ 派遣代議員：各教会・伝道所3名まで登録
 - ◇ 登録締切日：7月26日（水）／総会期日30日前
・・・参加者申込みに合わせて
- * 規約細則9条により壮年会等は議案を提出できます。
7月26日（水）までに役員会に提出ください。

日本バプテスト連盟奨学金を希望される方へ

日本バプテスト連盟奨学金を希望者は「日本バプテスト連盟全国壮年会連合奨学金制度に関する規程」に基づき、下記の要領で申請いただくようお願いいたします。詳細は日本バプテスト連盟へお問い合わせください

≪申請期限≫

2018年度入学予定者・・・2017年10月2日（月）（必着）

≪申請書類≫

申請書類	入学予定者
◇西南学院大学神学部・大学院学生奨学金願書	○
◇奨学金申請に関する推薦決議書	○
◇西南学院大学神学部・大学院学生奨学金申請用履歴書	○
◇召命・献身決意書（神学部提出のコピーは不可）	○

※ 申請書類及び関連規程は全国壮年会連合ホームページ<http://www.sonen.net>の「ドキュメント」ページからダウンロードしてください。

※ なお、本様式は西南学院大学に提出する書類とは異なり、本奨学金貸与申請専用の様式です。お間違いないようご注意ください

≪問合せ・資料等請求先≫

〒336-0017 埼玉県さいたま市南区南浦和1-2-4

日本バプテスト連盟全国壮年会連合事務局

Tel/Fax:(048)886-7533（月・水・金 10:00～16:00）

e-mail:sonen@bapren.jp

公 示

2017年度総会において以下の通り選挙を行います。

<立候補対象>

●2018・19年度 日本バプテスト連盟全国壮年会連合 会長、副会長 各1名および監査2名

「全国壮年会連合 規約」第7条および「同 規約細則第21条」による。

会長立候補者は当選後、総会にて事務局長、書記、会計各1名を指名し承認を得ることとなりますので、事前に選考願います。

●立候補締切り：2017年7月31日（月）

●全国壮年会連合規約細則第23条による選挙管理委員会の委員長宛に、書面で届出をしてください。届出の内容は、「立候補する役員名、氏名、所属教会、受浸年月日」を記載してください。様式は自由です。

<届出先>

選挙管理委員長：曾根基雄（南九州地方連合壮年会長）

（〒881-0027 宮崎県西都市南方2676-6 日本バプテスト児湯キリスト教会気付け）

選挙管理委員：山田誠一（東京地方連合壮年会長）、松田裕二（中国・四国地方連合壮年会長）、菊岡義修（北九州地方連合壮年会長）

注1）選挙管理委員会は、総会当日まで立候補者名は公表しません。ただし立候補者ご自身のご判断で公表されることは自由といたします。

注2）会長と監査が同一教会・伝道所から立候補があった場合、選挙管理委員会にて調整させていただきます。

日本バプテスト連盟全国壮年会連合

〒336-0017 さいたま市南区南浦和1-2-4

事務局執務：月、水、金 10:00～16:00 ☎・fax:048-886-7533 <http://www.sonen.net> sonen@bapren.jp